

復興支援道路 みやぎ県北高速幹線道路

事業だより

Ⅱ期(中田工区)・Ⅲ期(佐沼工区)

第1号

平成28年12月1日

発行元：東部土木事務所
登米地域事務所
道路建設第二班

1. はじめに

日頃、東部土木事務所登米地域事務所の土木行政の推進に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。登米地域事務所では、県民の皆様へ「みやぎ県北高速幹線道路Ⅱ期(中田工区)及びⅢ期(佐沼工区)事業」に関する最新の情報を定期的にお届けするため、今回事業だよりを発行したものです。

2. 事業の目的

みやぎ県北高速幹線道路は県北地域の東西を結び、広域的な連携を強化するとともに被災地の復興支援や災害時の支援物資輸送等を担う「復興支援道路」として、早急に整備を推進することとしています。

3. 整備効果(地域・産業振興)

(1) 主要都市間のアクセス時間短縮

みやぎ県北高速幹線道路の整備により、主要都市間のアクセス時間が短縮されます。

特に、登米市へのアクセス時間の短縮が図られ、宮城県北の都市間連携が強化され、産業・経済・文化など、さまざまな分野への波及効果が期待できます。

- ◎ 登米市 ⇔ 栗原市
31分 ⇒ 23分 = 8分短縮
- ◎ 登米市 ⇔ 南三陸町
38分 ⇒ 29分 = 9分短縮
- ◎ 登米市 ⇔ 石巻市
60分 ⇒ 43分 = 17分短縮
- ◎ 登米市 ⇔ 仙台市
90分 ⇒ 82分 = 8分短縮

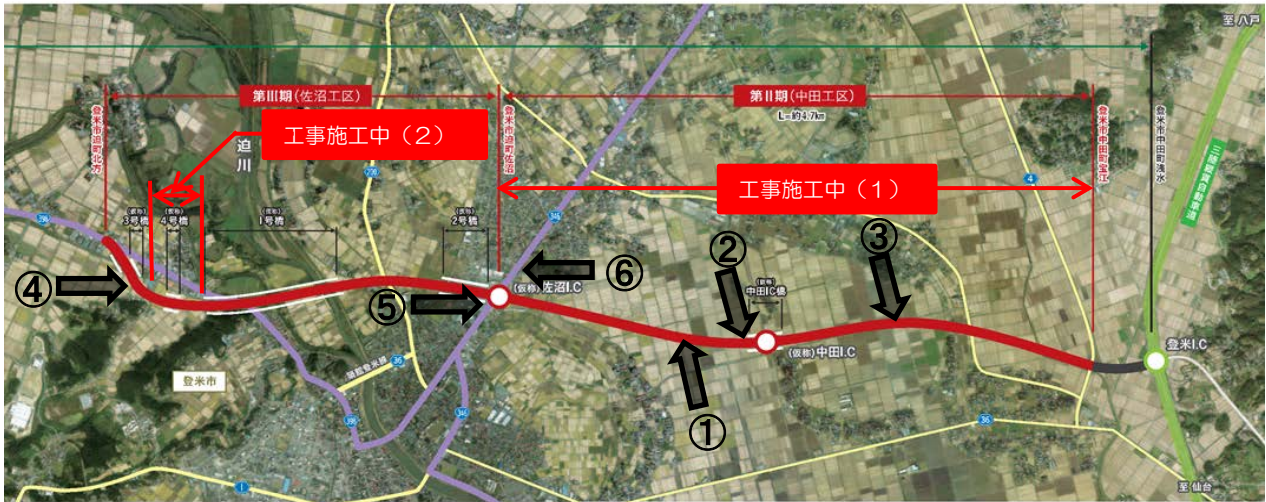
(2) 地域産業の支援

本県における高速道路・港湾・鉄道及び空港などのインフラ整備の充実が、企業進出に結びついています。特に、高速道路のインターチェンジへのアクセスの良好な地域に対しての企業進出が目立っていることから、「みやぎ県北高速幹線道路」の供用により、沿線地域への企業立地が大いに期待されます。



4. 工事の施工状況

みやぎ県北高速幹線道路Ⅱ期（中田工区）については、全区間「下図（１）」において施工中で、本線盛土工、横断函渠工、橋梁下部工などの施工を行っています。今後は、横断管渠工、用排水工、橋梁上部工などに順次着手し、2018年の供用に向け工事を進めていく予定です。また、Ⅲ期（佐沼工区）については、下図の（２）区間において工事施工中で、地盤改良工、本線盛土工、横断函渠工などに順次着手し、2021年の供用に向け工事を進めていく予定です。



（１）Ⅱ期（中田工区）の施工状況



① (仮) 佐沼IC～(仮) 中田IC 6号函渠工付近の盛土状況

② (仮) 中田IC A1橋台部分の施工状況

③ 10号函渠の施工状況

（２）Ⅲ期（佐沼工区）の施工状況



④ 国道398号付近の地盤改良状況

⑤ (仮) 佐沼IC本線付近の盛土状況

⑥ (仮) 佐沼ICランプ付近の盛土状況

5. 工事中のお願い

工事を行う地区においては、通行規制、騒音及び振動等により周辺住民の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、施工業者と常に連絡をとりながら、最小限になるよう努めてまいります。なお、事業内容などで不明な点、または、土木事務所など行政に対するご意見・要望などがあれば、事務所にご連絡ください。

お問い合わせはこちらまで

宮城県東部土木事務所登米地域事務所 道路建設第二班

〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5

電話：0220-22-5115

E-mail: et-tmdbkk2@pref.miyagi.jp

